

# 馬宮中生 学習方法アドバイス G・S 科(英語)編

英語を使えるようになるには、習ったことをしっかりと理解して、蓄積していかなければなりません。そして G・S 科の授業は毎日すでに学んだことを知っていることとしてドンドン進んでいきます。

もし以前習った内容を理解できていなければ G・S 科の授業は全くわからないまま進んでいくことになってしまいます。つまり、日に日に英語ができなくなっていき、苦手意識が大きくなってしまいかもかもしれません。

そこで、馬宮中生のみなさんに英語を学習していくのに必要なアドバイスをします。参考にして、自分にとっての英語の学習方法を確立してほしいです。

## 1. まずは勉強時間を確保

英語ができるために絶対に必要なのが十分な学習時間を確保することです。その学習時間の中で、授業で学んだ単語や文法をしっかりと復習して覚え、理解しましょう。

## 2. まったくわからない場合は基本から

英語は知識を積み重ねていく教科なので途中から勉強をスタートさせることが難しいです。そのため、分からない部分を分からないままにせず、1年生の最初から確実に理解していくことが必要です。

## 3. 基本の英文と教科書の本文を暗記

英語の勉強では基本の英文を暗記することは有効な勉強法です。

暗記が有効な理由は、単語はもちろん、文法も一緒に覚えられるようになるからです。すると覚えたものを応用して簡単な英作文もできるようになります。1つ2つでは効果は感じませんが、10個20個、・・・100個と覚えていくにつれて、英語が身に付いていることを十分に感じられるはずです。

また学校での定期テストに出てくる英作文の問題は教科書を基にして作られていることが多いです。そのため教科書の基本文や本文を覚えてしまえば単語を少し変えるだけで英作文に対応できる場合が多々あります。

## 4. ワークを完璧に(何回も繰り返す)

英語の基本を理解して教科書を暗記していけば、次にするのはワークを繰り返し解いてマスターすることです。ワークは基礎的な問題がたくさんのものであるので、苦手意識をもっている人にとって最高の教材です。

## 5. 英単語をしっかり確実に覚えて点数アップ

英単語をしっかり確実に覚えれば点数がアップしやすくなります。

そして、英単語は声に出して発音も一緒に覚えることが大切です。つづり(スペル)だけを覚えるのは難しいため、英単語は声に出しながら発音も一緒に覚えるようにしましょう。

自分で発音できない英単語は聞き取れないことが多いため、発音をしながら覚えればスピーキングやリスニングの対策にもなり、おすすめです。

なお、英単語は数回やっただけではなかなか定着しません。英単語を定着させるためには長い時間をかけて繰り返し定期的に復習する必要があります。英単語に触れる回数が多ければ多いほど定着率は高まります。がんばって、繰り返して英単語が自分の中に定着するようにしましょう。

以上、馬宮中生に向けてアドバイスをしました。これ以外にも有効な英語の学習法はたくさんあります。でも、まずはアドバイスを利用して勉強してみましょう。そして、勉強を継続しましょう。継続は力なりです。